

令和8年3月高島市議会定例会 閉会あいさつ

令和8年3月25日（水）

令和8年3月高島市議会定例会の閉会にあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様には、本定例会に提案いたしました令和8年度当初予算案をはじめとする各議案につきまして、慎重なご審議をいただき、いずれも原案どおりご可決、ご同意を賜りましたことを、ここに厚くお礼申し上げます。

また、一般質問や各委員会では、貴重なご質問やご意見をいただきましたことについて深く感謝しますとともに、至らない点がございましたことを改めてお詫びいたします。

さて、いよいよ来月からは令和8年度がスタートいたします。

本市を取り巻く環境は、少子高齢化による担い手不足や物価高などの厳しい経済情勢および市の厳しい財政状況など、複雑かつ多様化する課題に直面しております。

こうした状況に的確に対応し、本市のさらなる飛躍を目指すためには、既存の枠組みにとらわれない柔軟な発想や、これまでに築き上げられてきた高島市の魅力を生かすことなどがより一層重要になると考えます。

このためには、まちづくりにおいて民間活力を生かすことや、行政においてはスピード感を持った対応がますます必要となることから、新年度より組織体制を見直し、市長直轄組織として新たに「官民共創本部」を設置し、「未来創造課」と「秘書課」をその中に設置いたします。

「未来創造課」におきましては、本市の中長期的なビジョンを多様な主体と共有しながら、全庁横断的なプロジェクトを牽引する役割を果たしたいと考えています。

このためには、同課を中心として、民間企業や大学、市民の皆様など多様な主体と連携し、それぞれの強みを活かして新たな価値を

生み出す「官民共創」を積極的に推進してまいります。

民間の持つ専門的な知見や柔軟なアイデアを市政に積極的に取り入れ、本市の「未来を創造する」ためのエンジンとしての役割を担うことによって、高島市の魅力と活力をさらに高めるまちづくりを、より一層力強く推し進めてまいります。

そして、市長直轄組織だけではなく、すべての部局において、本市の輝かしい未来を切り拓くための施策を全力で進めてまいります。

このためにも、今議会でもいただきましたご意見やご提案をしっかりと受け止めて市政を運営してまいります。引き続きご指導とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

結びになりますが、議員の皆様のみすますのご健勝とご活躍、そして高島市のさらなる発展を祈念いたしまして、閉会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。